

# 2024年度水難学会 後期研究発表会 プログラム

令和7年 1月26日(日) 10:00 ~ 12:05 オンライン

1 演題 20分(発表15分・質疑応答5分)

司会 水難学会 学術担当理事 田村 祐司(東京海洋大学)

10:00 開会 開会挨拶 水難学会 会長 木村 隆彦(京都・明治国際医療大学)

演題 1 10:05~10:25 群馬県における「浮いて待て」教育活動

長塩 典久(群馬・前橋市消防局)

演題 2 10:25~10:45 高齢者福祉施設における救命胴衣の未来展望

吉村 純平(熊本・熊本市消防局)

演題 3 10:45~11:05 水難事故予防システムに関する要素の関係性検討

井上 泰(千葉・製品安全コンサルタント)

演題 4 11:05~11:25 水難怪異伝承と祭礼との関わり —アジア諸国の事例から—

永原 順子(大阪・大阪大学)

演題 5 11:25~11:45 福岡県行橋市小波瀬川で発生した児童溺水事故に関する調査解析

犬飼 直之(新潟・長岡技術科学大学)

演題 6 11:45~12:05 突堤と離岸堤で囲まれた海岸付近の流況について

—新潟西海岸日和山浜での調査解析—

犬飼 直之(新潟・長岡技術科学大学)

12:05 閉会 開会挨拶 水難学会 副会長 永原 順子(大阪大学)